

浜田圏域地域医療構想調整会議 議事概要

【日時】 令和2年12月2日（水） 19:00～21:00

【場所】 浜田合同庁舎 2階 大会議室

【出席者】 浜田市・江津市医師会長
医療連携推進コーディネーター
病院長ほか【浜田医療センター、済生会江津総合病院、
西部島根医療福祉センター、山崎病院、山根病院三隅分院】
老人施設協議会会長
介護支援専門員協会会長、江津ケアマネジャー部会部会長
島根県訪問看護ステーション協会浜田支部 支部長
全国健康保険協会島根支部 企画総務部長
健康保険組合連合会島根連合会 常任理事
浜田地区・広域行政組合（事務局長）
浜田市役所（健康医療対策課長、医療専門監）
江津市役所（健康医療対策課長、地域包括支援センター長）
事務局（保健所長、総務保健部長、調整監、健康増進課長、
医事・難病支援課長、主任保健師） 合計 33名

【議事内容】

1. 地域医療構想を踏まえたその後の状況について
 - ・令和2年度 病床機能報告
 - ・沖田医院の状況について
 - ・各医療機関の取組と今後の予定について
 - ・意見交換
2. 介護保険事業計画と施設系サービスの状況について
 - ・介護保険事業計画と今後の方向性について
 - ・意見交換
3. 在宅医療・介護連携について
 - ・在宅医療・介護連携部会ワーキングからの報告
 - ・江津市医師会 医療連携推進コーディネーター配置事業の進捗状況
 - ・訪問診療をしている医療機関数と患者数について
 - ・意見交換

【主な意見・協議結果について】

1. 地域医療構想を踏まえたその後の状況について
 - ・現状の病床数と比較すると、2025年必要病床数に近づきつつある。
 - ・沖田医院の病床機能再編支援補助金の申請について、圏域として承認された。
 - ・各病院のコロナ対応状況も合わせて、報告してもらった。
 - ・現状では、コロナ対応を踏まえた地域医療構想となっていない。
今後、長期的に国の状況を見ながら検討する予定になると思う。
2. 介護保険事業計画と施設系サービスの状況について
 - ・第8期事業計画で見込む介護医療院等の数も示しながら、進捗状況を報告してもらった。浜田圏域で支えることができる体制づくり（患者が転々と移動しない体制づくり）を考えていきたい。
3. 在宅医療・介護連携について
 - ・在宅医療・介護連携ワーキングで、「コロナ対策」「入退院支援マニュアルの圏域版作成」「人生の最終段階に係わる連携、住民啓発」「緩和ケアの取組」「職種・分野間の連携促進」について意見交換した状況を復命した。
 - ・江津市医師会 医療連携推進コーディネーター配置事業の実績と成果、地域医療連携法人の取組を報告する。
＜内容＞
「先生と顔なじみになる会」「病院医師と医師会員との意見交換会」
「病院田医院調整部門スタッフと医師会員意見交換会」等の報告。
「病院連携によるかかりつけ医定着事業」「地域丸ごと重症化予防」「浜田圏域2病院と介護施設等との連携推進事業」「まめネットを利用した病院・診療所訪問看護ステーション等の連携推進事業」「看取り代診医システム」等の報告。
 - ・EMITAS-Gを使って、訪問診療をしている医療機関数と患者数について報告した。江津市西部では、新しく訪問診療をする医師も増えつつあり、患者数が伸びている。